

# 旧役員の方々、おつかれさまでした



■発行 東谷地区まちづくり協議会  
 ■編集 まちづくり協議会広報部  
 責任者 嶋川昭代  
 ■所在地 小倉南区木下704-1 東谷市民センター内

令和8年4月15日  
(水曜日)

## 問い合わせ

東谷市民センター  
 TEL/FAX 093-451-0217  
 平日・土曜 9:00~17:00  
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>  
 Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

**東谷地区ソフトボール大会**  
**4月26日(日) 9時**  
 場所 東谷興農会グラウンド

## お世話になりました

このたび、3年半務めてまいりました町内会長を任期満了により退任いたします。

これに伴い、東谷地区まちづくり協議会総会、平尾台観光協会総会をもって、副会長も退任となります。

在任中は、平尾台観光祭、文化祭、東谷フェスティバル、野焼きなど、地域の多くの行事に携わらせていただきました。分からないことだらけで右往左往しながらも、各団体役員の皆様をはじめ、理事・委員の皆様、そして地域の皆様のお力添えにより、無事に大過なく務めを終えることができたと思えます。心より御礼申し上げます。

市民センターの館長さんや職員の皆さんには、行事の段取りや日々の相談など、本当に多くの場面で助けていただきました。ありがとうございました。

また、会議や研修会などを通じて、これまで気に留めていなかった地域の課題や、これからさらに深刻になりそうな問題にも目を向けるようになりました。退任後は一住民として、微力ながら東谷地区のお役に立てればと考えております。

本当にお世話になりました。これからもよろしくお願い致します。



井手浦町内会  
前会長  
篠原 哲雄

## よい経験ができたことに感謝



小森町内会  
前会長  
高住 一夫

小森町内会長として3期6年を務め退任することになりました。令和2年に町内会長を引き受けました。その年に「新型コロナウイルス感染症」が流行し始めました。「ダイヤモンド・プリンセス」号で国内初の集団感染、その後、感染者が増え始め一気に警戒感が高まり、緊急事態宣言が当時の安部首相より

発令されました。感染を阻止するため、町内でも総会は書面決議となり、すべての行事が中止になりました。また、東谷では、当時の自治連合会会長の内尾さんが動いてくれ、いち早く令和3年6月に新型コロナウイルスの職域接種を実施しました。各町内の希望者を集計し、皆様の取りまとめした事が、この間のこの様に思い浮かびます。

その後、コロナも少しずつ終息に向かい平常通りになり、3期目の2年間は、東谷地区連合会副会長として皆様へ指導しながら色々な行事に参加し、「大変だなア」と思う時もありましたが、多くの方々に協力していただき無事に任期を終えることができました。また、良い経験ができたことに感謝しております。

最後に東谷地区役員、市民センター職員の皆様、大変お世話になりました。これからも東谷地区がより一層魅力ある地域でありまうように願って退任の挨拶といたします。

東谷での一年間は、本当に毎日が発見と感動の連続でした。まず、この豊かな自然、平尾台の雄大な空気の清涼感、どれもが心を和ませてくれました。そして何より、東谷の皆さんの温かさ、優しさには、もう感謝しかありません。



東谷出張所  
前所長  
松下 修祐

大変お世話になりました

昨年4月、ここ東谷に赴任してきて、あっという間の一年間でした。皆さんとお会いする度に、「ああ、東谷に来て本当に良かったな」と心からそう思っていました。しかし、残念ながら、この3月末で東谷を離れることになりました。

4月からは、市の政策局に籍を置きながら、北九州市の政策連携団体「アジア女性交流・研究フォーラム」という団体に所属することになりました。初めて聞いたときは、「たった一年で」と驚きを隠せませんでした。が、これも役所勤めの宿命と自分を納得させました。

東谷での一年間は、本当に毎日が発見と感動の連続でした。まず、この豊かな自然、平尾台の雄大な空気の清涼感、どれもが心を和ませてくれました。そして何より、東谷の皆さんの温かさ、優しさには、もう感謝しかありません。

東谷フェスティバルや平尾台観光まつり、平尾台の野焼きなど、地区のいろいろな行事にも参加させていただきました。皆さんが力を合わせて準備し、楽しんでる姿を拝見するたびに、この地域の絆の強さ、そして活気を感じていました。特に行事の後に行われる「反省会」では、会議もそこそこにお酒を酌み交わしながら、皆さんとざっくばらんに話ができ、本当に楽しい思い出ばかりです。

一年間という短い期間でしたが、東谷での経験は、私にとってかけがえのないものとなりました。東谷を離れるのは寂しい気持ちでいっぱいですが、ここで学んだことを胸に、新しい職場でも頑張ってまいります。いつかまた、どこかで皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

最後にありますが、東谷地区のますますのご発展と、皆さんのご健康、そしてご多幸を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

**端午の節句**  
東谷若武者

安全安心パトロール  
 ・4月24日(金) 19時00分~  
 ・5月8日(金) 14時30分~  
 東谷市民センター 出発!

4月	5月
15日(水)	1日(金)
20日(月)	27日(月)
23日(木)	26日(日)
26日(日)	23日(木)
	20日(月)
	15日(水)
	11日(月)
	9日(月)
	2日(土)
	13日(水)

15日(水) サロンばんざい (木下)  
 20日(月) 自治連合会総会  
 ひなたカフェ  
 わいわいサロン (紫水)  
 ニコニコ会 (呼野)  
 東谷地区社協総会  
 東谷地区  
 ソフトボール大会

1日(金) 稲穂サロン  
 わいわいサロン (紫水)  
 ふれあい昼食会  
 野焼き委員会総会  
 平尾台観光協会総会  
 センター草刈り  
 わいわいサロン (紫水)  
 わいわいサロン (紫水)  
 市丸カフェ (市丸)  
 サロンばんざい (木下)

**4月の絵手紙**

友達いっばい  
できるといっね。

佐藤 郁 さん 作

東谷コミュニケーションセンター  
カレンダー

絵手紙教室 東谷市民センター和室  
 4月24日(金) 10時~お気軽にどうぞ

# 東谷健康づくりコーナー

## 『健康長寿を目指して・・・』

こんにちは、健康づくり部会長の神園です。健康づくり部会では、日頃から皆さまにお世話になっております。

令和8年度も始まり、東谷の皆さまのお役に立てる様に、色々と企画を考え楽しめる内容にしていきたいと思っております。

さて、最近は、良く耳にする言葉があります。それは、『フレイル予防』と言う言葉です。フレイルとは、年齢とともに心身の活力が低下し、要介護状態になりやすい状態を指します。フレイルは、適切な対策を取ることで、進行を遅らせたり、健康な状態に戻したりすることが可能です。



健康づくり部会  
部会長  
神園 まゆ美

### ①動く(身体活動)

ウォーキング、スクワット、かかと上げなど筋力アップに取り組む

### ②食べる(正しい食生活)

1日3食バランス良く色々なものを食べる。  
肉、魚、卵、牛乳、大豆製品など、タンパク質を毎食取る。

### ③繋がる(社会参加)

地域のサロンや市民センター講座などに参加する。  
家族や地域の中で、自分に出来る役割を見つける。

健康づくり部会では、いつもこの事を頭に入れながら企画を立て、皆様と繋がり、健康長寿を目指していきたいと考えております。



新道寺南町内会  
前会長  
山下 次信

## グレイゾーンの声を

「世の中は白と黒ばかりではない。敵と味方ばかりでもない。真ん中にグレイゾーンがあり、そこが一番広い。このグレイゾーンを味方に付けなければ決して天下は取れないのだ」と田中角栄が残した言葉は、今、現代人の心に響くといわれています。東谷地区における過疎化の問題を町内会長になってから考えるようになった。自分自身が生まれ育った故郷だからこそ、皆さんも一人一人が思い考えることは違っても、東谷地区を愛する気持ちで、東谷地区系島計画と、初めに町内会長挨拶にて記載させて頂きました時、いろいろな方から電話やお声を頂きました。今、若い私

### 絵手紙体験会 開催

4月24日(金) 10時~12時

場所：東谷市民センター 第一集会室

参加費：無料

初めてさんもお気軽にご参加下さい。道具はお貸ししますので手ぶらでどうぞ。

東谷地区まちづくり協議会  
健康づくり部会 絵手紙部

ちは変わることはないと思っております。今、少しづつではあります。今、少しづつの方々の声にありますが、若い方々の声に聞こえてきまいた。諸先輩方に導かれながら、若い方々の声を「グレイゾーン」を呼びかけること、これからの東谷地区、また北九州市小倉南区の平尾台や地域発展に繋がると信じております。東谷地区の方々は気さくで明るく、思ったことをはっきりと、言う方ばかりだと思えます。だからこそ若い方のグレイゾーンの声を聞いて頂きたいと思っております。

## 「写真でみるひがしたに歳時記」

### 東谷まちづくり協議会カップ グラウンドゴルフ大会開催

3月23日(月)、東谷興農会グラウンドにてまち協カップ「グラウンドゴルフ大会」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、地域の方50余名が集まり、交流を深めながらグラウンドゴルフを楽しみました。前日の雨の影響で、グラウンドが少し湿気を帯び、球の転がりが悪く、皆さん、いつもより打数も多くなったようです。結果は以下の通りです。



- 1位 村上 久則 様 (木下町内)
- 2位 下條 光次 様 (市丸町内)
- 3位 大島 和美 様 (呼野町内)

おめでとうございます

### 高齢者サロン 三世代交流「風船バレー」

3月28日(土)、興農会体育館で風船バレーを通して交流を行いました。各町内からの参加の方やウエルクラブの会員、市丸学童クラブ、新道寺放課後児童クラブの児童も参加して、トーナメント方式で対戦しました。



- 1位 紫水町内 Hチーム
- 2位 新道寺放課後児童クラブ Kチーム
- 3位 市丸学童保育クラブ Jチーム  
新道寺放課後児童クラブ Lチーム

子ども達が大健闘!

### 新任の職員が加わり 新年度スタート

#### 4月2日(火) 職員辞令交付

東谷市民センターに新任の職員2名、吉越一弘さんと津村千春さんが新しく加わりました。地域の皆さま、よろしくお願いたします。



吉越さん

津村さん

## 東谷郷土資料館だより 24

東谷郷土資料館委員 西田 順一

3月26日、東谷歴史講座企救一揆第五回目を行いました。五回にわたって行ってきた「企救一揆」の詠みあわせも最終回です。今回は九右衛門さんが収監された日田で発生した日田天領一揆に巻き込まれ一揆勢の豆田牢襲撃で囚らざるも出獄しましたが、九右衛門さんは自ら自訴して出頭し再び収監され裁きを受けました。明治4年3月9日、裁主0により裁きが下されました。池田治平さんら4人は懲役10年(刑期については移設あり)、一揆の統率者だった原口九右衛門さんは死罪(絞首刑)と厳しい判決でした。そして即日、浄明寺川河原の刑場で執行されました。厳しい判決を出さざるを得なかった裁主でしたが、特別の恩情として形見の手作りの煙草入れと人形が遺族に渡され、九右衛門さんの亡骸も東谷の村民に引き渡されました。その後、7回忌に村民による供養祭が行われました。お墓は現在の石原町の自宅にあります。その後、90年祭が法円寺で行われ、100回忌の昭和46年に溝口連氏による「企救一揆」が発行され、その後東谷興農会の敷地内に立派な顕彰碑が建てられ、近年は毎年、供養祭が行われております。今年は2月25日に156回忌が開催されました。

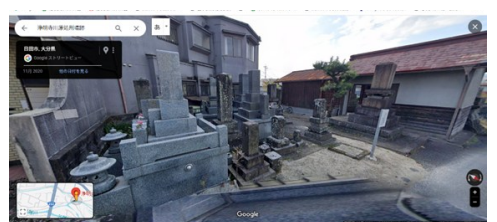
九右衛門さんのお墓です



九右衛門さんの遺品の煙草入れです



日田豆田牢跡です  
現在資材置き場になっています



浄明寺川河原の刑場跡です